

## 症状観察用語集

..... ( Terminology for cage-side observation in animals )

Code	全 身 的 症 状	解 説
F 01	呼吸不整 不整呼吸 不規則呼吸	Irregular respiration -- 呼吸のリズムが乱れている状態。 マウス、ラット等では、促迫、深大、浅表、減少、呼吸頻度の乱れ等が混在し、明確に表現できない場合に総称として利用する。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 02	チェンブースト呼吸	Cheyne-Stokes' respiration Cheyne-Stokes' breathing ----- 呼吸の深さと数が規則的に増減する呼吸期と無呼吸期が交互に現われる異常な呼吸。 呼吸不整の一つで、浅く遅い呼吸が次第に深く速くなり、最大となって再び浅く遅くなり停止する。これを繰り返す。通常、死の直前に見られる。 この原因は中枢性呼吸中枢の低酸素症 (Anoxia) によるものと、又、動脈血循環の不良あるいは低酸素血 (Anoxiemia) によるものとされている。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 03	ビオ呼吸	Biot's respiration ----- 深呼吸と無呼吸が交互に見られる。 呼吸不整の一種で、呼吸中止期の状態から急に深大な呼吸をはじめて換気増加の状態になる呼吸型である。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 04	浅速呼吸 浅呼吸 はずみ呼吸	Panting ----- 躯体の表面だけを浅く動かして呼吸している状態。少ない換気量を伴う速くて浅い呼吸で短い吸息とやや長く続く呼息からなる。口腔内や気道から水分蒸発による放熱反応として見られる浅く速い呼吸。 イヌでは、運動後浅速呼吸の状態を示すことがある。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 05	頻呼吸 過呼吸 呼吸数増加 呼吸亢進 呼吸促迫	Tachypnea ----- 呼吸の深さと数が異常に増すこと。 Hyperventilation Hyperpnea ----- 異常に頻度の高くなった呼吸で、先ず、呼吸の深さの増す過呼吸が起こり、次いで呼吸数のみの増す頻呼吸が起こる。 Accelerated respiration Increased respiration rate ----- 正常状態に比べて呼吸数が速くなっている場合を軽度とし、著明に速くなった場合を高度とする呼吸数が異常に増加した状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 06	緩徐呼吸 呼吸低下 呼吸数減少	Bradypnea ----- 呼吸が異常に遅い状態。 Hypopnea Slow respiration ----- 胸式 (Costal)、腹式 (Abdominal)、胸腹式 (Costo-abdominal) がある。 Decreased respiration ----- 正常状態と比べて呼吸数が少なくなっている場合を軽度とし、著明に遅い場合を高度とする。なお、高度の呼吸低下では、概ね呼吸不整、呼吸困難を伴う。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度

Code	全 身 的 症 状	解 説
F 07	呼吸深大 深呼吸 クスマール呼吸	Deep respiration ----- 深くて大きな呼吸。 Kussmaul's respi- 1回の換気量が正常の換気量よりも多い呼吸。 ration 深大な呼吸が連続し、はっきりした呼吸雑音が 混ざる。持続的で異常に深く大きな呼吸で、血液 が酸性になった時に起こる。この呼吸は各種の代 謝酸およびそれによるアシドーシスが呼吸中枢に 影響を与えることによる。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 08	呼吸困難 喘ぎ呼吸	Dyspnea ----- ・口で呼吸をするが、間隔の長いもの、また、時 Gasping 々しか呼吸できないような苦しい無理な呼吸で息 切れ状態。この症状は瀕死状態の動物によく見ら れる。通常は重度の心や肺の病変に伴って生ずる。 口を開けた深く不自然な努力性の呼吸で、異常な 胸郭運動が見られる状態で、喘鳴音を伴う。中枢 神経系 - 呼吸中枢の障害、肺水腫、気道に分泌物 の貯留（コリン作動活性化）等が原因である。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 09	鼻翼呼吸	Nasal alar breathing --- 鼻先だけでやっと呼吸する（呼吸困難の一部）。 呼吸困難時には、必要な換気量を得るために通常 の呼吸筋だけではなく、補助呼吸筋も働いて呼吸 している。吸気に際して鼻翼が広がる律動的運動 を言う。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 10	死戦期呼吸 終末呼吸	Agonal respiration ----- 死の直前に見られるもので、口をバクバク開け Terminal respiration て呼吸する。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
F 11	無呼吸	Apnea ----- 強制呼吸に続く呼吸の一時的な停止。中枢神経 系 - 呼吸中枢、心肺機能不全。血液中のCO <sub>2</sub> 濃度が 一定値以下に減少すると、呼吸の交代性が消失し、 呼吸はしばらく停止する。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル

呼吸音異常

呼吸に伴う音の異常

F 12	ラッセル音 乾性ラッセル音 湿性ラッセル音	Rale ----- ヒューヒュー、ゴボゴボ、ゲーゲー、ピーピー Rhonchus 音等の総称で、呼吸の副雑音。 Dry rale 乾性ラッセル音は気道内の液体が少ない場合に湿性 Moist rale ラッセル音は気道内の液体が多い場合起こる。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 13	捻髪音	Crepitant whistle ----- ラッセル音の一つ、粘り気のある呼吸音。 Crepitant rale 気管支粘膜の腫脹と分泌物により、小気管支の 内壁が密着した場合に、空気が通る時に聞かれる。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
F 14	うめき 呻吟	Groaning ----- 苦しくて唸る。ウーウー、ウンウン等の音の総 称。

Code	全 身 的 症 状	解 説
		疼痛及び不快感を訴える場合に発する異常音で横隔膜の収縮を伴う。
F 15	喘鳴 Stridor ----- Wheezing	僅、カ 程度 ゼーゼー音 喉頭に発する一種の異常音で上気道に痰などの異物が停滞し、喀出できず、気管の狭窄した時に起こる。
F 16	咳・・・・・・・・ Cough -----	僅、カ 程度 強い呼息運動で深呼吸、声帯の閉鎖、肺内の空気圧迫、急激な声帯の開口により起こる。喉頭炎、気管支炎、肺炎等の時に見られる。
F 17	くしゃみ Sneezing ----- ・・・・・・・・・・・・・・・・	僅、カ 程度 クシュン・クシュン音等。 上部気道粘膜の刺激によって反射的に起こる呼息運動で、鼻粘膜の炎症及びこれに基づく滲出物の刺激によることが多い。
F 18	あくび 欠伸 Yawning -----	マウス、ラット、ウサギ、僅、カ 程度 口を開けた深い不随意の吸気。
F 19	しゃっくり Hiccup ----- Singultus	マウス、ラット、ウサギ、僅、カ 程度 横隔膜の痙攣性収縮による短い反射性及び痙攣性吸気で、横隔膜神経の刺激・興奮によって生じる。
F 20	いびき 鼾 鼻息音 Snore -----	カ 程度 口蓋垂と軟口蓋の振動による荒々しく騒がしい呼吸音。嗜眠、瀕死時、深麻酔時、鼻および咽頭の腫瘍または炎症などに見られる。
F 21	鼻音 Nasal noise -----	僅、カ 程度 鼻腔閉塞や鼻分泌物などにより生ずる呼吸音。
F 22	舌打ち Clicking -----	僅、カ 程度 鼻づまりの時に口で呼吸する時の雑音。 マウス、ラット